

第2日目 7月15日 (金) 第1会場 (10階・ザ・ボールルーム2)

スポンサーパネルディスカッション2

9:00 ~ 10:30

人工真皮～治療戦略のアップデート～

司会：森本 尚樹 (京都大学医学部附属病院)
副島 一孝 (日本大学医学部附属板橋病院)

SPD2-1 人工真皮をもっと身近に～普段使いの医療材料として～
櫻井 敦 (兵庫県立加古川医療センター 形成外科)

SPD2-2 急性期症例における人工真皮の使用経験
山下 建 (札幌医科大学附属病院 形成外科)

SPD2-3 bFGF徐放性人工真皮 (ペルナックGプラス®) と
培養表皮シートを用いた皮膚全層欠損再建法の確立
松峯 元 (東京女子医科大学 形成外科)

SPD2-4 人工真皮における単層式の強み
小野 真平 (日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科)

共催：グンゼ株式会社

特別講演

10:40 ~ 11:40

司会：寺師 浩人 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)

国と自然を守るとのこと
葛城 奈海 (ジャーナリスト、俳優)

ランチョンセミナー 5

11:50 ~ 12:50

CLTI治療における新たなオプションの誕生 司会：寺師 浩人 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)

LS5-1 「足の疾患センター」におけるCLTI診療
～新たなアフレス療法で変わる治療戦略～
藤井 美樹 (順天堂大学大学院医学研究科再生医学/医学部形成外科講座)

LS5-2 CLTI診療における創傷外科医が果たす役割
～新たなアフレス療法で変わる病診連携～
古川 雅英 (社会医療法人 敬和会 大分岡病院)

共催：株式会社カネカメディックス

教育講演2

13:00 ~ 14:00

司会：貴志 和生 (慶應義塾大学医学部 形成外科)

臨床研究の倫理 —— 日常診療と臨床研究の違いから考える
田代 志門 (東北大学大学院文学研究科 社会学専攻分野)

第2日目 7月15日 (金) 第1会場 (10階・ザ・ボールルーム2)

海外招待講演

14:10 ~ 15:10

司会：元村 尚嗣 (大阪公立大学院医学研究科 形成外科学)

What are current emerging adjunctive therapy for treating non-healing diabetic foot wound: Proactive timely approach.

Chugo Rinoie (Methodist Hospital of Southern California, Department of Surgery, Podiatric Surgery)

将来計画委員会企画

15:20 ~ 17:05

レジデント・アワード・セッション / Resident Award Session

司会：久保 盾貴 (大阪大学医学部 形成外科)
橋川 和信 (名古屋大学 形成外科)

RA-1 非金属の微小皮下異物の摘出にペンローズドレーンを使ったナビゲーションが有用であった1例
掛川 莉花 (甲南医療センター 形成外科)

RA-2 顔面、頸部深達性熱傷後に複数回に及ぶ手術で顔面再建を行なった1例
土屋 皓大 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)

RA-3 るい瘦患者の可動部舌垂全摘後の再建に深大腿動脈穿通枝 (PAP) 皮弁を用いた一例
岩上 明憲 (獨協医科大学 形成外科学)

RA-4 骨欠損を伴う踵骨骨髓炎に対して人工真皮とiMAP併用で救肢した1例
朴 大然 (千葉大学医学部 形成外科)

RA-5 Hypothenar Hammer Syndromeによる尺骨動脈、浅掌動脈弓広範囲狭窄に対して動脈バイパスを行った1例
田村 文一 (筑波大学医学医療系 形成外科)

RA-6 フルニエ壊疽に対するSCIP flapによる陰囊再建術後の精子形成能を検証した1例
安藤 暢浩 (千葉大学医学部附属病院 形成・美容外科)

閉会式

17:05 ~ 17:15

第2日目 7月15日 (金) 第2会場 (10階・ザ・ボールルーム3)

シンポジウム6

9:00 ~ 10:30

CLTI、その先にあるもの

フレイル予防、血流チェック、血行再建術のタイミングを創傷担当医師は何でみるか

司会：上村 哲司 (佐賀大学 医学部形成外科)
菊池 守 (下北沢病院)

SY6-1 歩いて帰ろう、歩き続けよう With CLTIと創傷治療医

古川 雅英 (大分岡病院 創傷ケアセンター 形成外科)

SY6-2 栄養状態は足潰瘍治癒に影響するのか ~ CONUT値と足潰瘍治癒率の関連性~

木村 知己 (川崎医科大学 形成外科学)

SY6-3 CLTI 血流評価と創傷治癒予測指標 ~温故知新、さらに新たなスタンダードへ~

加賀谷 優 (埼玉医科大学総合医療センター 形成外科)

SY6-4 血行再建術のタイミング

辻 依子 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学分野足病医学部門)

シンポジウム7

10:40 ~ 11:40

再生医療は創傷発症予防たり得るか、神経再生にも期待できるのか

司会：田中 里佳 (順天堂大学大学院医学研究科再生医学/再建形成外科学)
覚道 奈津子 (関西医科大学 形成外科学講座)

SY7-1 生体外増幅培養末梢血単核球細胞による創傷再発予防と神経再生の可能性

田中 里佳 (順天堂大学大学院医学研究科 再生医学/医学部 再建形成外科学講座)

SY7-2 末梢神経が創傷治癒に及ぼす影響

藤原 敏宏 (兵庫医科大学 形成外科)

SY7-3 下肢潰瘍治療における再生医療

坂本 道治 (京都大学大学院医学研究科 形成外科学)

SY7-4 創傷予防と神経再生医療における脂肪組織由来プロダクトの秘めたる力

素輪 善弘 (京都大学 形成外科)

SY7-5 Direct neurotization法による知覚領域誘導の試み

—神経障害性皮膚潰瘍の予防を目指して—

富田 興一 (大阪大学医学部 形成外科)

● 第2日目 7月15日 (金) 第2会場 (10階・ザ・ボールルーム3)

ランチョンセミナー 6

11:50 ~ 12:50

DACC創傷被覆材 機序と臨床的所見

司会：島田 賢一 (金沢医科大学病院 形成外科)

赤松 順 (近森病院 形成外科)
綾部 忍 (八尾徳洲会総合病院 形成外科)

共催：センチュリーメディカル株式会社

第2回ヒト羊膜使用組織治癒促進用材料
エピフィックス (EpiFix) 適正使用講習会

14:05 ~ 17:05

司会：寺師 浩人 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)
市岡 滋 (埼玉医科大学 形成外科・美容外科)

特定生物由来製品の取り扱いについて
秋野 公造 (参議院議員)

ヒト羊膜使用組織治癒促進用材料EpiFixの概要と本邦における承認までの経緯
松村 一 (東京医科大学 形成外科学分野)

難治性潰瘍の診断・アセスメント方法と治療
田中 里佳 (順天堂大学 再生医学/形成外科)

ヒト羊膜使用組織治癒促進用材料EpiFixの使用方法和適応
大浦 紀彦 (杏林大学 形成外科)

第2日目 7月15日 (金) 第3会場 (9階・ローズマリー)

モーニングセミナー

8:10 ~ 8:55

創傷衛生 ウンド・ハイジーン ビフォー／アフター

司会：辻 依子 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学分野足病医学部門)

山下 愛梨 (函館中央病院 形成外科)

遠藤 淑恵 (北九州総合病院 形成外科)

共催：ビー・ブラウンエースクラブ株式会社

プログラム
(第2日目)

シンポジウム8

9:00 ~ 10:00

2025年目前 在宅医療での創傷管理

司会：木下 幹雄 (医療法人社団心愛会 TOWN訪問診療所)
大浦 紀彦 (杏林大学 医学部形成外科)SY8-1 病診連携と地域医療でここまでできる創傷管理
木下 幹雄 (医療法人社団心愛会 TOWN訪問診療所 形成外科)SY8-2 在宅医からみた在宅医療での創傷管理の実態
中川 宏治 (福田心臓・消化器内科 形成外科・皮膚科)SY8-3 急性期と慢性期のハイブリッド医療を目指して
綾部 忍 (八尾徳洲会総合病院 形成外科/あやべ形成外科訪問クリニック)SY8-4 形成外科クリニックによる在宅医療の現状と展望
塚本 金作 (つかもと形成外科・創傷クリニック 形成外科)

一般演題12 外科的再建2

10:05 ~ 10:40

司会：松田 健 (新潟大学医学部 形成外科学教室)

OR12-1 喉頭全摘術後咽頭皮膚瘻に対する治療方法の検討
近藤 暁 (国立がん研究センター東病院 形成外科/日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科)

OR12-2 演題取り下げ

OR12-3 難治性空腸皮膚瘻に対してHinge flapと大胸筋弁と局所皮弁で治癒した1例
北川 幹高 (東京医科大学 形成外科学分野)OR12-4 口腔がん切除再建術後の感染を減少させるための当院の工夫
中川路 美雲 (愛知県がんセンター 形成外科)OR12-5 骨欠損を伴う難治性前頭洞炎に対する脱上皮化遊離広背筋皮弁の有用性
新保 慶輔 (県立広島病院 形成外科)

第2日目 7月15日 (金) 第3会場 (9階・ローズマリー)

ランチョンセミナー7

11:50 ~ 12:50

新しいヒト由来生体材料がもたらす創傷治癒の新時代

司会：市岡 滋 (埼玉医科大学病院 形成外科)

LS7-1 新しいヒト由来生体材料がもたらす創傷治癒の新時代

田中 里佳 (順天堂大学大学院医学研究科 再生医学/形成外科学講座、順天堂医院 足の疾患センター)

LS7-2 Human placental-derived allografts:

The realization of a new era in wound healing

William H. Tettelbach (Duke University School of Medicine / MIMEDX Group, Inc.)

共催：MIMEDX Group, Inc.

シンポジウム9

13:00 ~ 14:00

足病患者へのACP (advance care planning)

司会：大浦 紀彦 (杏林大学 医学部形成外科)

辻 依子 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学分野足病医学部門)

SY9-1 足病患者へのACP (内科医の立場から)

大石 醒悟 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科)

SY9-2 下肢救済におけるACPとは？

菊池 守 (下北沢病院 足病総合センター)

SY9-3 足病を有する透析患者の終末期からみたACP

河野 圭志 (神戸大学大学院医学研究科 腎臓内科/腎・血液浄化センター)

一般演題13 局所陰圧閉鎖療法1

14:10 ~ 14:45

座長：高須 啓之 (山口大学医学部附属病院 形成外科)

OR13-1 NPWTを用いてより良いresultを獲得する

～皮膚悪性腫瘍切除の欠損創に対するNPWTの治療効果～

前田 拓 (北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室)

OR13-2 当院外来にて施行した陰圧閉鎖療法の検討

毛山 剛 (医療法人薫風会 毛山病院 形成外科)

OR13-3 足潰瘍におけるNPWT ～歩行維持するために～

山口 梨沙 (伊那中央病院 創傷ケアセンター)

OR13-4 腹腔内臓器の露出を伴う腹部開放創に対する治療戦略

佐藤 航司 (市立釧路総合病院 形成外科)

OR13-5 重度褥瘡の皮弁縫合創に対して、

ペンローズドレーンとIncisional NPWTを併用した一例

森川 周至 (医療法人宝生会 PL病院 形成外科/八尾徳洲会総合病院 形成外科)

一般演題14 局所陰圧閉鎖療法2

14:45 ~ 15:20

座長：守永 圭吾 (久留米大学病院 形成外科・顎顔面外科)

- OR14-1 膿胸腔に対してNPWT-idの使用経験
石田 泰久 (神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター 形成外科)
- OR14-2 COVID-19に続発した人工呼吸器関連肺炎に起因する急性膿胸に対し局所陰圧閉鎖療法が有効であった1例
川端 智也 (神戸市立医療センター中央市民病院 形成外科)
- OR14-3 CLAP (Continuous local antibiotics perfusion) による治療を行った骨露出を伴う坐骨部褥瘡の2例
葉水流 健二 (神戸大学 美容外科 / 神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)
- OR14-4 下腿脛骨プレート露出に対して、V.A.C ULTAを使用したiSAP治療、皮弁形成手術を行い創閉鎖を得た1例
横木 阿沙子 (松江赤十字病院 形成外科)
- OR14-5 猫咬創による右示指PIP関節化膿性関節炎に対し局所高濃度抗菌薬投与 (iSAP) を行った1例
窪 昭佳 (JA長野厚生連 佐久総合病院佐久医療センター 形成外科)

一般演題15 新しい治療法1

15:25 ~ 16:00

座長：榊原 俊介 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)

- OR15-1 組織拡張器を用いてintra-operative expansionを行った頭皮形成例の検討
平位 恵梨 (神戸市立西神戸医療センター 形成外科)
- OR15-2 小児のScald burnに対しKMW-1使用し良好な結果を得た1例
森田 尚樹 (東京都立広尾病院 形成外科)
- OR15-3 腹直筋前鞘弁による腹壁ヘルニア形成手術
白井 エリオ (長野赤十字病院 形成外科)
- OR15-4 MEEK™システムを使用した熱傷の治療経験
谷口 智哉 (兵庫県立加古川医療センター 形成外科)
- OR15-5 小児患者におけるプレカットキャスト (PCC) 法の有用性
山岡 尚世 (帝京大学医学部 形成・口腔顎顔面外科)

● 第2日目 7月15日 (金) 第3会場 (9階・ローズマリー)

一般演題16 新しい治療法2

16:00 ~ 16:35

座長：安田 浩 (新田原聖母病院 形成外科)

- OR16-1 超音波デブリードマン装置を用いた下腿潰瘍の治療経験
石井 健太郎 (東京通信病院 形成外科)
- OR16-2 Non-option CLTIに対する牛車腎気丸 (ゴシャジンキガン) の有用性について
四方 夏希 (北播磨総合医療センター 形成外科)
- OR16-3 難治性腹部漿液腫の1例
-Progressive tension suture techniqueによるドレーンを留置しない腹壁形成術-
土屋 篤司 (神戸市立西神戸医療センター 形成外科)
- OR16-4 皮下埋め込み型中心静脈ポート抜去後の漿液腫に対し、
塩酸ミノサイクリン注入による治療経験
井川 祐一 (金沢大学附属病院 形成外科)
- OR16-5 ミノマイシン注入により治癒した難治性漿液腫の一報告
米沢 みなみ (厚生連高岡病院 形成外科)

第2日目 7月15日 (金) 第4会場 (9階・ジャスミン)

ワークショップ

9:00 ~ 10:20

新世代針付き縫合糸を用いた皮膚縫合と局所皮弁の実際

橋川 和信 (名古屋大学 形成外科)

大崎 健夫 (兵庫県立がんセンター 形成外科)

岩山 隆憲 (神美庵トータルスキンクリニック)

後村 大祐 (神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター 形成外科)

共催：株式会社ベアーメディック

ランチョンセミナー 8

11:50 ~ 12:50

足病患者のトータルマネジメント ～経営的視点と臨床的視点の融合を目指して～

司会：松村 一 (東京医科大学病院 形成外科)

LS8-1 冷静 (経営者) と情熱 (臨床医) のあいだ

菊池 守 (下北沢病院)

LS8-2 神戸大学における足病医療 ～ optimal wound bed preparationとは

辻 依子 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学分野足病医学部門)

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

一般演題17 外科的再建3

14:10 ~ 14:45

座長：牧口 貴哉 (群馬大学医学部附属病院 形成外科)

OR17-1 両側大胸筋前進皮弁の離断後胸骨の引き寄せ固定効果について

谷 裕美子 (済生会宇都宮病院)

OR17-2 ロボット支援下前立腺全摘術後、尿瘻を伴う恥骨骨髓炎を呈した1例

藤岡 麗 (名古屋市立大学病院 形成外科)

OR17-3 直腸膀胱瘻、直腸瘻に対して薄筋を用いて再建を行った2例

萩原 恒太 (鹿児島市立病院 形成外科)

OR17-4 乳房一次再建術後に生じた胸部皮膚壊死に対する当院での考え方

白木 恵梨子 (神鋼記念病院 形成外科)

OR17-5 救命救急センターにおける重度下肢外傷再建例の歩行機能の検討

橘 五月 (和歌山県立医科大学 形成外科学講座)

第2日目 7月15日 (金) 第4会場 (9階・ジャスミン)

一般演題18 感染1

14:45 ~ 15:20

座長：黒川 正人 (熊本赤十字病院 形成外科)

- OR18-1 臨床的対処法に即した開胸術後創部感染における新しい分類法
北野 大希 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)
- OR18-2 当院で経験した心臓血管外科手術後の縦隔炎10例の検討
最上 裕之 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 形成外科)
- OR18-3 人工血管置換後の感染性縦郭炎に対する大網充填術の経験
高橋 ひとみ (名古屋市立大学病院 形成外科)
- OR18-4 A群溶連菌迅速診断キットの信頼性：
患者創傷サンプルを用いた陽性・陰性一致率試験
津下 到 (京都大学大学院医学研究科 形成外科学)
- OR18-5 閉鎖式陰圧ドレーン留置下でのシャワー浴について
小川 晴生 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 形成外科)

一般演題19 感染2

15:20 ~ 16:05

座長：吉龍 澄子 (独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 形成外科)

- OR19-1 外傷性異物埋入における当院での治療成績について
酒井 玲子 (宝塚市立病院 形成外科)
- OR19-2 経皮的止血デバイス感染症例の治療経験
田邊 裕美 (亀田総合病院 形成外科)
- OR19-3 人工肛門造設が創傷治癒に寄与した肛門周囲創部感染4例の検討
古川 航多 (自治医科大学附属さいたま医療センター 形成外科)
- OR19-4 非感染性胸骨骨髓炎に対して有茎広背筋皮弁による再建を施行した一例
加賀美 聡子 (成田赤十字病院 形成外科)
- OR19-5 ネコ咬傷から壊死性筋膜炎をきたした一例
田口 沙和 (山口大学医学部附属病院 形成外科)
- OR19-6 足部熱傷を契機として両側大腿部化膿性筋炎を来した1例
油井 佐恵子 (JA長野厚生連 佐久総合病院佐久医療センター 形成外科)